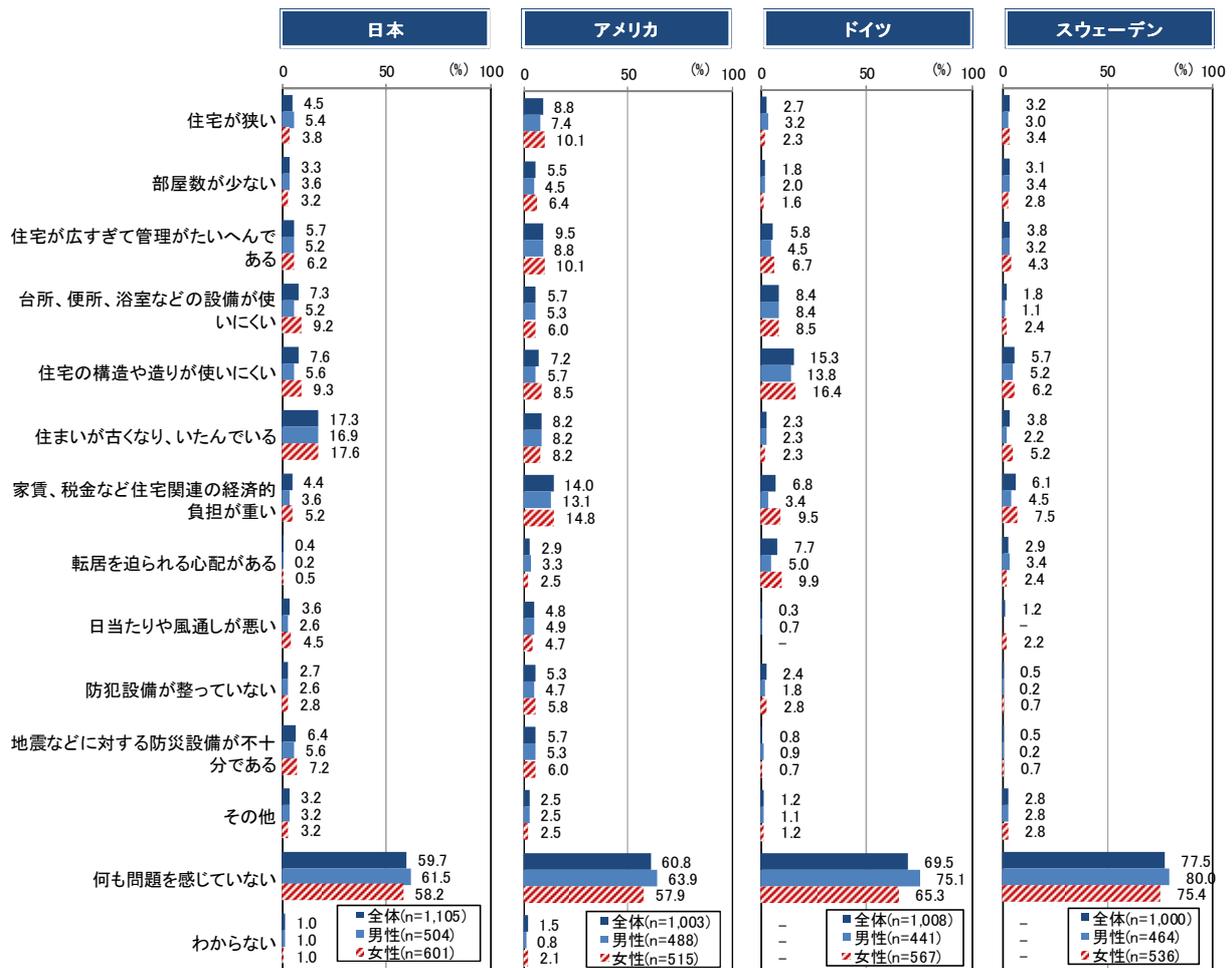


(6) 住宅・生活環境

ア 住宅の問題点 (Q22)

「現在、住んでいる住宅の問題点」を性別にみると、アメリカとドイツでは「何も問題を感じていない」の割合が女性（アメリカ 57.9%、ドイツ 65.3%）よりも男性（アメリカ 63.9%、ドイツ 75.1%）で高い。また、各国ともいずれの問題点も男女間で大きな差はみられない。

図表 3-6-ア-1 住宅の問題点(男女別)



年代別にみると、日本の60歳代は、「住まいが古くなり、いたんでいる」の割合が70歳代、80歳以上に比べて高くなっている。また、ドイツでは「住宅の構造や造りが使いにくい」の割合が80歳以上でやや高くなっている。

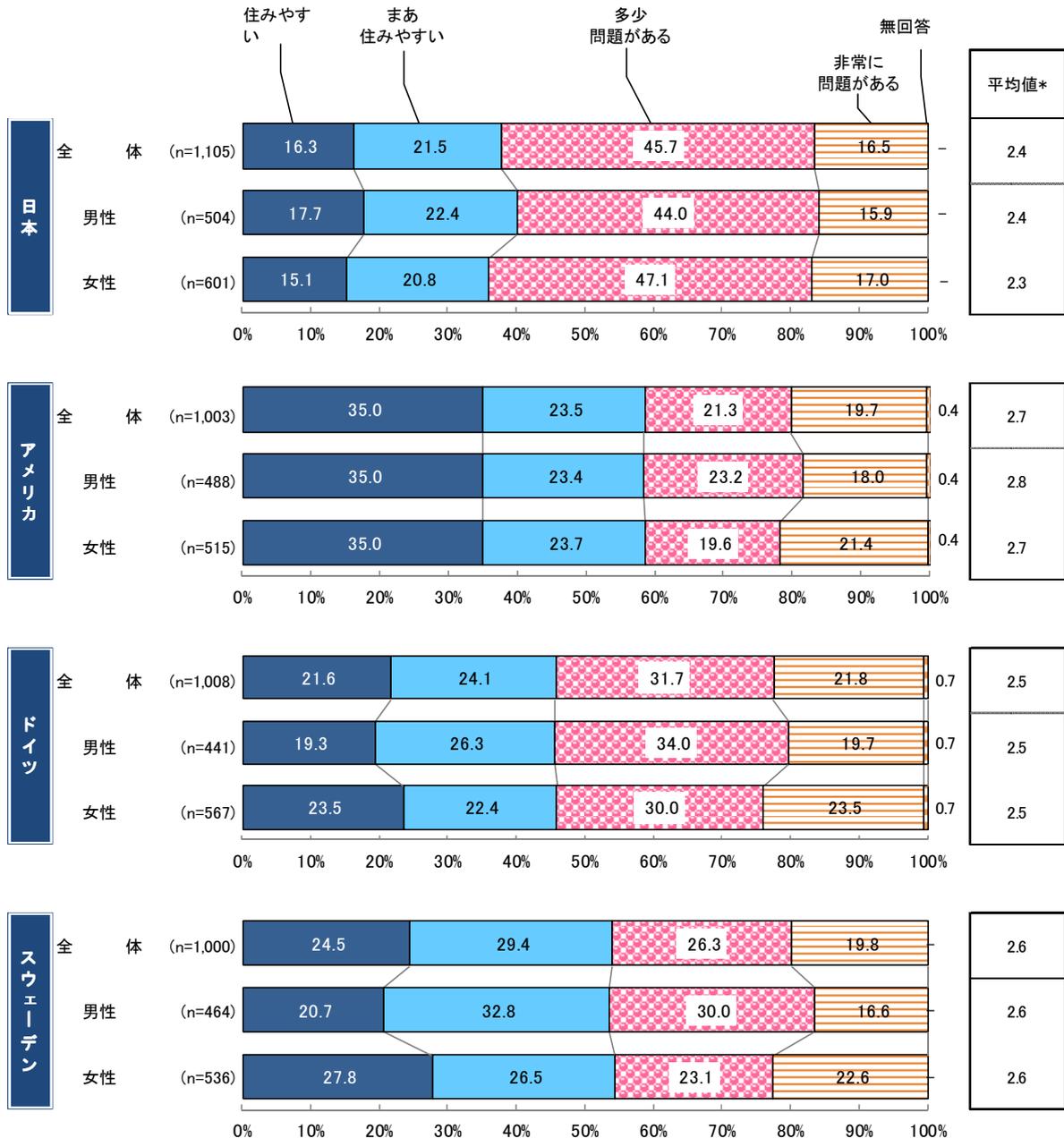
図表 3-6-ア-2 住宅の問題点(年代別)

		(%)															
		n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎて管理がたいへんである	台所、便所、浴室などの設備が使いにくい	住宅の構造や造りが使いにくい	住まいが古くなり、いたんでいる	家の経済的負担が重い	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	地震などに対する防災設備が不十分である	その他	何も問題を感じていない	わからない	無回答
日本	全体	(1,105)	4.5	3.3	5.7	7.3	7.6	17.3	4.4	0.4	3.6	2.7	6.4	3.2	59.7	1.0	-
	60～64歳	(201)	6.5	4.5	5.0	10.4	10.4	23.9	5.5	1.0	5.5	4.5	6.5	2.0	54.7	0.5	-
	65～69歳	(292)	6.2	5.5	6.2	6.5	6.5	22.3	6.2	0.3	4.5	3.1	6.5	2.4	52.7	1.0	-
	70～74歳	(223)	3.6	2.7	4.9	6.7	6.3	16.1	3.1	-	4.0	1.8	8.1	3.6	60.1	0.4	-
	75～79歳	(171)	1.8	0.6	6.4	5.8	7.0	14.6	5.3	-	1.8	2.3	4.1	1.8	68.4	1.2	-
	80～84歳	(133)	4.5	1.5	8.3	6.8	6.0	9.0	1.5	0.8	2.3	1.5	6.8	6.8	61.7	3.0	-
	85歳以上	(85)	2.4	3.5	2.4	8.2	11.8	5.9	2.4	-	1.2	2.4	5.9	4.7	74.1	-	-
アメリカ	全体	(1,003)	8.8	5.5	9.5	5.7	7.2	8.2	14.0	2.9	4.8	5.3	5.7	2.5	60.8	1.5	-
	60～64歳	(216)	11.6	7.4	9.3	7.4	7.9	8.8	12.0	3.7	6.9	7.4	8.8	3.2	56.0	1.4	-
	65～69歳	(215)	10.7	7.0	12.1	4.7	10.7	7.4	15.8	2.3	5.6	5.1	6.0	1.9	55.3	0.5	-
	70～74歳	(172)	6.4	4.1	9.9	4.1	4.7	10.5	15.7	1.7	2.3	3.5	3.5	2.9	63.4	2.9	-
	75～79歳	(163)	7.4	6.1	7.4	3.7	6.7	6.1	15.3	2.5	3.1	4.3	3.7	2.5	66.3	1.8	-
	80～84歳	(135)	9.6	3.7	11.1	9.6	7.4	10.4	13.3	3.0	5.2	4.4	5.2	2.2	56.3	1.5	-
ドイツ	全体	(1,008)	2.7	1.8	5.8	8.4	15.3	2.3	6.8	7.7	0.3	2.4	0.8	1.2	69.5	-	-
	60～64歳	(230)	4.3	0.4	7.8	9.1	17.0	1.7	8.3	8.3	0.9	2.6	0.9	2.2	62.6	-	-
	65～69歳	(212)	3.8	3.3	4.2	7.1	11.8	3.3	7.1	9.4	-	0.9	1.4	0.5	73.6	-	-
	70～74歳	(231)	0.4	2.2	3.9	7.8	13.0	2.2	5.6	6.1	-	3.0	0.9	1.3	75.8	-	-
	75～79歳	(137)	0.7	1.5	6.6	8.8	14.6	1.5	3.6	5.1	-	2.2	-	0.7	73.7	-	-
	80～84歳	(109)	4.6	1.8	8.3	10.1	21.1	3.7	9.2	11.0	0.9	2.8	-	0.9	62.4	-	-
スウェーデン	全体	(1,000)	3.2	3.1	3.8	1.8	5.7	3.8	6.1	2.9	1.2	0.5	0.5	2.8	77.5	-	-
	60～64歳	(182)	5.5	6.0	3.8	0.5	6.0	4.4	7.1	2.2	1.6	1.1	1.1	2.2	78.0	-	-
	65～69歳	(268)	2.2	3.7	3.7	1.1	6.7	2.6	5.6	2.6	1.9	0.4	-	2.2	78.7	-	-
	70～74歳	(261)	2.7	1.5	3.1	2.3	3.4	5.0	6.9	3.1	1.1	0.8	0.4	2.3	79.7	-	-
	75～79歳	(131)	5.3	3.1	3.8	3.8	9.2	3.1	4.6	4.6	0.8	-	-	1.5	71.8	-	-
	80～84歳	(104)	1.9	-	6.7	1.9	3.8	4.8	8.7	1.0	-	-	1.0	6.7	75.0	-	-
85歳以上	(54)	-	3.7	1.9	1.9	5.6	1.9	-	5.6	-	-	1.9	5.6	77.8	-	-	

イ 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ (Q23)

「身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合を想定したときの、現在住んでいる住宅の住みやすさ」を性別にみると、日本では『住みやすい (計)』(「住みやすい」と「まあ住みやすい」の合計)の割合が女性 (35.9%) に比べて男性 (40.1%) がやや高い。一方、他の3か国は『住みやすい (計)』割合に大きな差はみられない。

図表 3-6-イ-1 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ(男女別)



* 1. 住みやすい：4点
 2. まあ住みやすい：3点
 3. 多少問題がある：2点
 4. 非常に問題がある：1点
 として平均値を算出

年代別にみると、各国とも「60～64歳」は、「住みやすい」の割合が最も低くなっており、特にアメリカとスウェーデンでは他の年代に比べて10ポイント程度以上低くなっている。さらに、日本では『住みやすい（計）』の割合は年代が高くなるほど高くなる傾向がある。

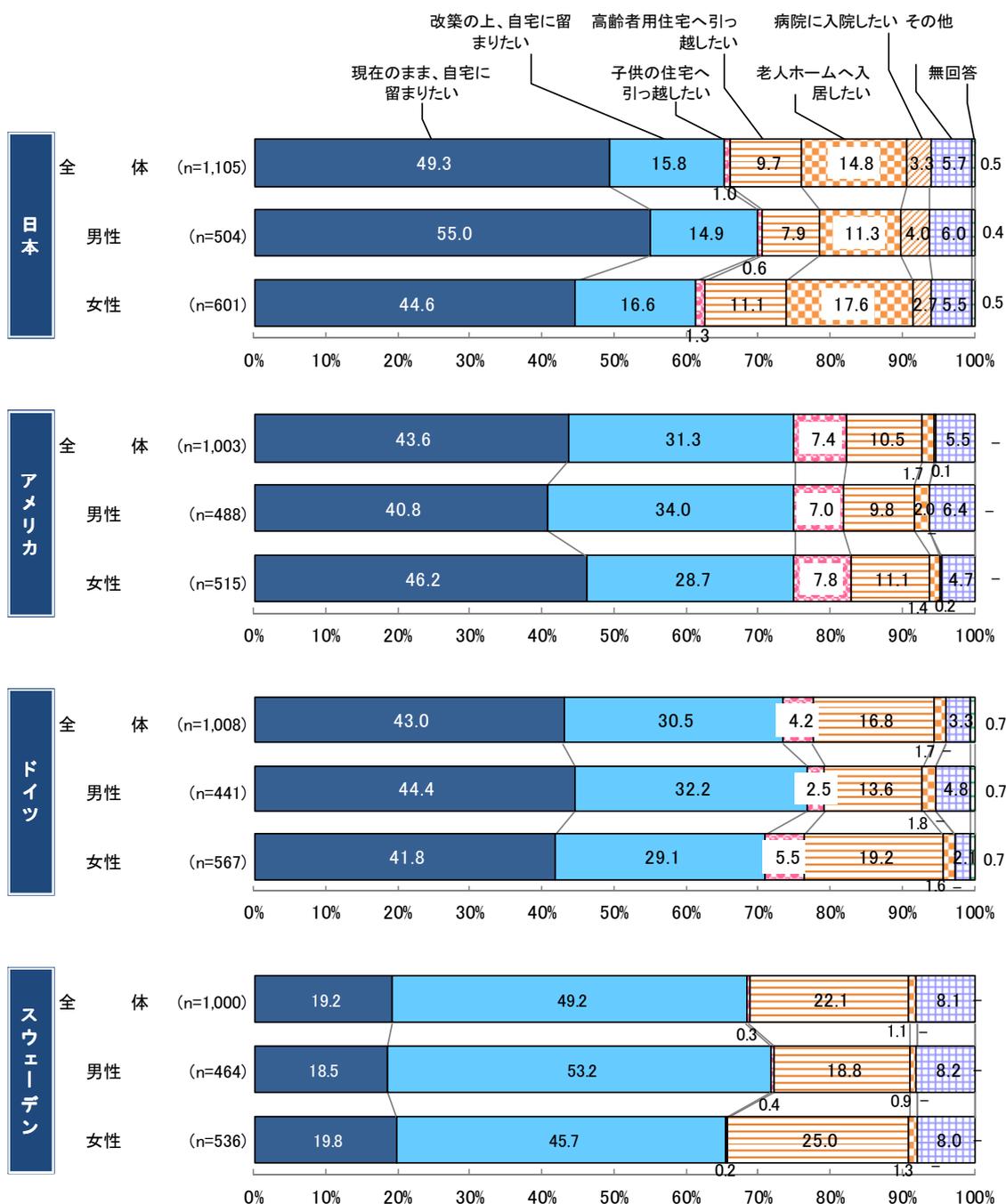
図表 3-6-イ-2 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ(年代別)

		(%)						
		n	住みやすい	まあ 住みやすい	多少 問題がある	非常に 問題がある	無回答	平均値*
日本	全 体	(1,105)	16.3	21.5	45.7	16.5	-	2.4
	60～64歳	(201)	12.4	18.4	49.3	19.9	-	2.2
	65～69歳	(292)	13.0	17.5	51.7	17.8	-	2.3
	70～74歳	(223)	17.9	20.2	44.8	17.0	-	2.4
	75～79歳	(171)	15.2	29.2	44.4	11.1	-	2.5
	80～84歳	(133)	18.8	27.8	34.6	18.8	-	2.5
	85歳以上	(85)	30.6	21.2	38.8	9.4	-	2.7
アメリカ	全 体	(1,003)	35.0	23.5	21.3	19.7	0.4	2.7
	60～64歳	(216)	21.8	27.8	27.3	22.2	0.9	2.5
	65～69歳	(215)	33.0	19.1	19.5	28.4	-	2.6
	70～74歳	(172)	31.4	31.4	20.9	16.3	-	2.8
	75～79歳	(163)	38.7	24.5	19.6	17.2	-	2.8
	80～84歳	(135)	48.1	17.8	22.2	11.1	0.7	3.0
	85歳以上	(102)	50.0	16.7	14.7	17.6	1.0	3.0
ドイツ	全 体	(1,008)	21.6	24.1	31.7	21.8	0.7	2.5
	60～64歳	(230)	18.7	23.0	33.5	24.8	-	2.4
	65～69歳	(212)	19.3	19.8	32.1	27.8	0.9	2.3
	70～74歳	(231)	23.4	28.1	31.6	15.6	1.3	2.6
	75～79歳	(137)	21.2	27.0	36.5	15.3	-	2.5
	80～84歳	(109)	23.9	23.9	26.6	24.8	0.9	2.5
	85歳以上	(89)	28.1	22.5	25.8	22.5	1.1	2.6
スウェーデン	全 体	(1,000)	24.5	29.4	26.3	19.8	-	2.6
	60～64歳	(182)	12.1	30.2	30.8	26.9	-	2.3
	65～69歳	(268)	25.0	31.0	21.6	22.4	-	2.6
	70～74歳	(261)	26.8	26.8	26.4	19.9	-	2.6
	75～79歳	(131)	28.2	27.5	30.5	13.7	-	2.7
	80～84歳	(104)	33.7	31.7	21.2	13.5	-	2.9
	85歳以上	(54)	25.9	31.5	33.3	9.3	-	2.7

ウ 身体機能が低下した場合の住宅 (Q24)

「身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合、自宅に留まりたいか、どこかへ引っ越したいか」を性別にみると、日本では「現在のまま、自宅に留まりたい」(男性 55.0%、女性 44.6%)の割合が女性より男性で高く、アメリカとスウェーデンでは「改築の上、自宅に留まりたい」(アメリカ:男性 34.0%、女性 28.7%、スウェーデン:男性 53.2%、女性 45.7%)の割合が女性より男性で高い。

図表 3-6-ウ-1 身体機能が低下した場合の住宅(男女別)



年代別にみると、スウェーデンの「60～64 歳」は、「現在のまま、自宅に留まりたい」の割合が他の年代に比べて低く、他の年代が2割前後であるのに対し1割未満と低い。また、日本とスウェーデンでは「60～64 歳」は「改築の上、自宅に留まりたい」の割合が他の年代に比べて高い。

図表 3-6-ウ-2 身体機能が低下した場合の住宅(年代別)

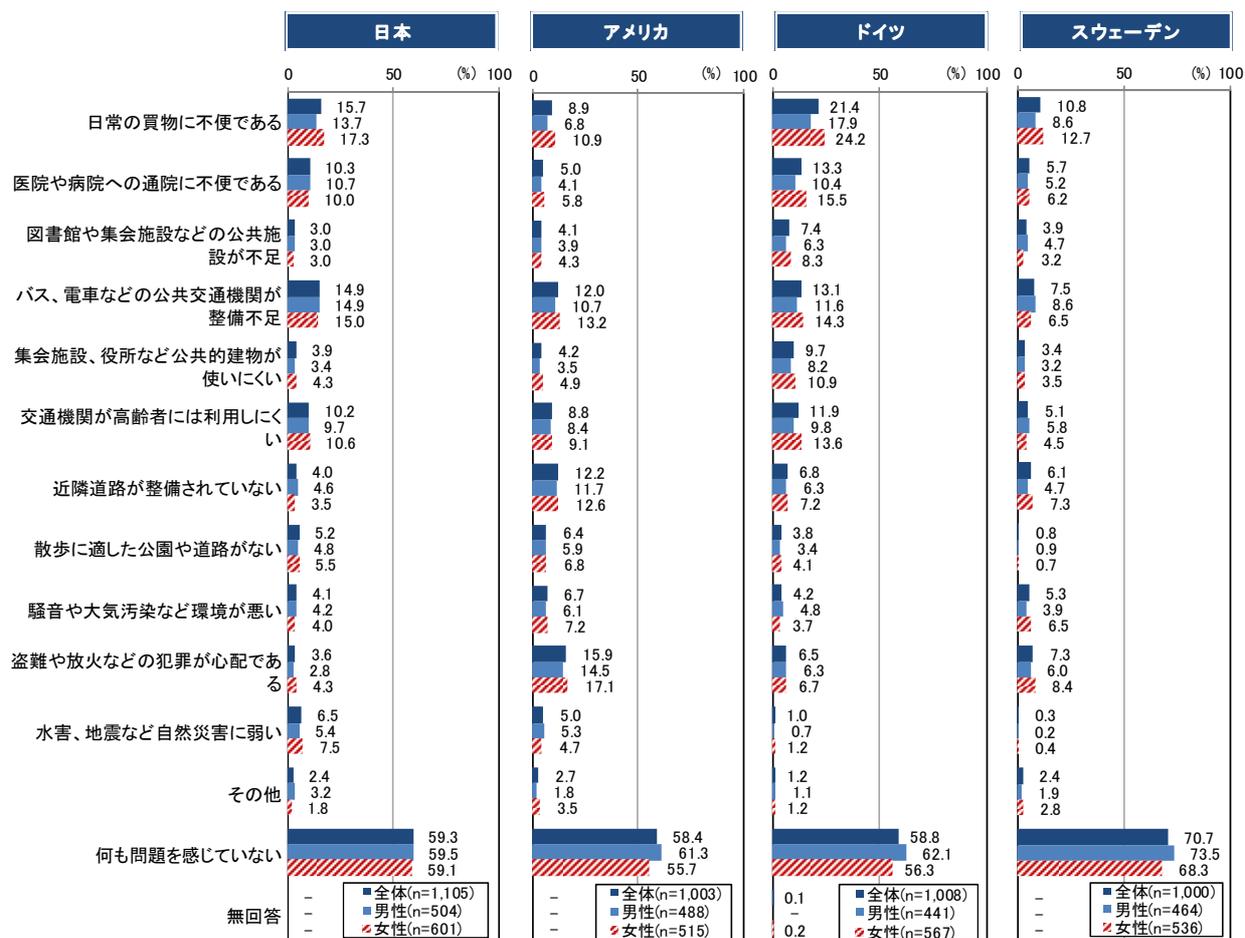
		n	現在のま ま、自宅に 留まりたい	改築の上、 自宅に留ま りたい	子供の住宅 へ引っ越し たい	高齢者用住 宅へ引っ越 したい	老人ホーム へ入居した い	病院に入院 したい	その他	無回答
日本	全 体	(1,105)	49.3	15.8	1.0	9.7	14.8	3.3	5.7	0.5
	60～64歳	(201)	42.3	24.9	1.5	11.9	9.5	1.5	8.5	-
	65～69歳	(292)	46.6	17.5	0.3	13.4	15.4	2.7	3.8	0.3
	70～74歳	(223)	53.4	15.2	0.4	9.9	15.2	1.8	4.0	-
	75～79歳	(171)	51.5	12.3	0.6	6.4	17.0	4.7	7.0	0.6
	80～84歳	(133)	51.1	9.0	1.5	6.0	18.0	6.8	6.0	1.5
	85歳以上	(85)	57.6	8.2	3.5	3.5	14.1	4.7	7.1	1.2
アメリカ	全 体	(1,003)	43.6	31.3	7.4	10.5	1.7	0.1	5.5	-
	60～64歳	(216)	35.2	31.9	10.2	13.4	2.3	-	6.9	-
	65～69歳	(215)	39.1	37.2	7.9	7.4	1.4	-	7.0	-
	70～74歳	(172)	39.5	34.3	10.5	9.9	1.7	-	4.1	-
	75～79歳	(163)	48.5	32.5	3.7	6.7	1.8	-	6.7	-
	80～84歳	(135)	54.8	25.9	5.2	10.4	0.7	0.7	2.2	-
	85歳以上	(102)	54.9	17.6	3.9	17.6	2.0	-	3.9	-
ドイツ	全 体	(1,008)	43.0	30.5	4.2	16.8	1.7	-	3.3	0.7
	60～64歳	(230)	36.1	31.7	6.5	19.6	0.4	-	4.8	0.9
	65～69歳	(212)	35.4	33.5	4.2	20.3	0.5	-	5.7	0.5
	70～74歳	(231)	47.2	31.6	1.7	13.9	2.2	-	2.2	1.3
	75～79歳	(137)	44.5	37.2	2.2	10.9	3.6	-	1.5	-
	80～84歳	(109)	50.5	21.1	5.5	19.3	2.8	-	0.9	-
	85歳以上	(89)	56.2	18.0	5.6	14.6	2.2	-	2.2	1.1
スウェーデン	全 体	(1,000)	19.2	49.2	0.3	22.1	1.1	-	8.1	-
	60～64歳	(182)	8.8	58.8	0.5	14.8	-	-	17.0	-
	65～69歳	(268)	21.3	50.7	0.4	18.3	-	-	9.3	-
	70～74歳	(261)	19.2	46.7	0.4	26.4	2.3	-	5.0	-
	75～79歳	(131)	22.1	49.6	-	23.7	-	-	4.6	-
	80～84歳	(104)	26.9	32.7	-	31.7	3.8	-	4.8	-
85歳以上	(54)	22.2	51.9	-	22.2	1.9	-	1.9	-	

エ 地域の問題点 (Q25)

「現在、住んでいる地域の問題点」を性別にみると、日本を除く欧米3か国では「何も問題を感じていない」の割合は女性(アメリカ 55.7%、ドイツ 56.3%、スウェーデン 68.3%)に比べて男性(アメリカ 61.3%、ドイツ 62.1%、スウェーデン 73.5%)が高く、女性は住まいの地域に対して何らかの問題を感じている高齢者が多いことがわかる。

また、具体的な問題点についてみると、ドイツでは「日常の買物に不便である」で男性(17.9%)に比べて女性(24.2%)が高い。

図表 3-6-エ-1 地域の問題点(男女別)



年代別にみると、アメリカでは「60～64歳」と「85歳以上」が、ドイツでは「80～84歳」が、他の年代に比べて「日常の買物に不便である」と感じている。

図表 3-6-エ-2 地域の問題点(年代別)

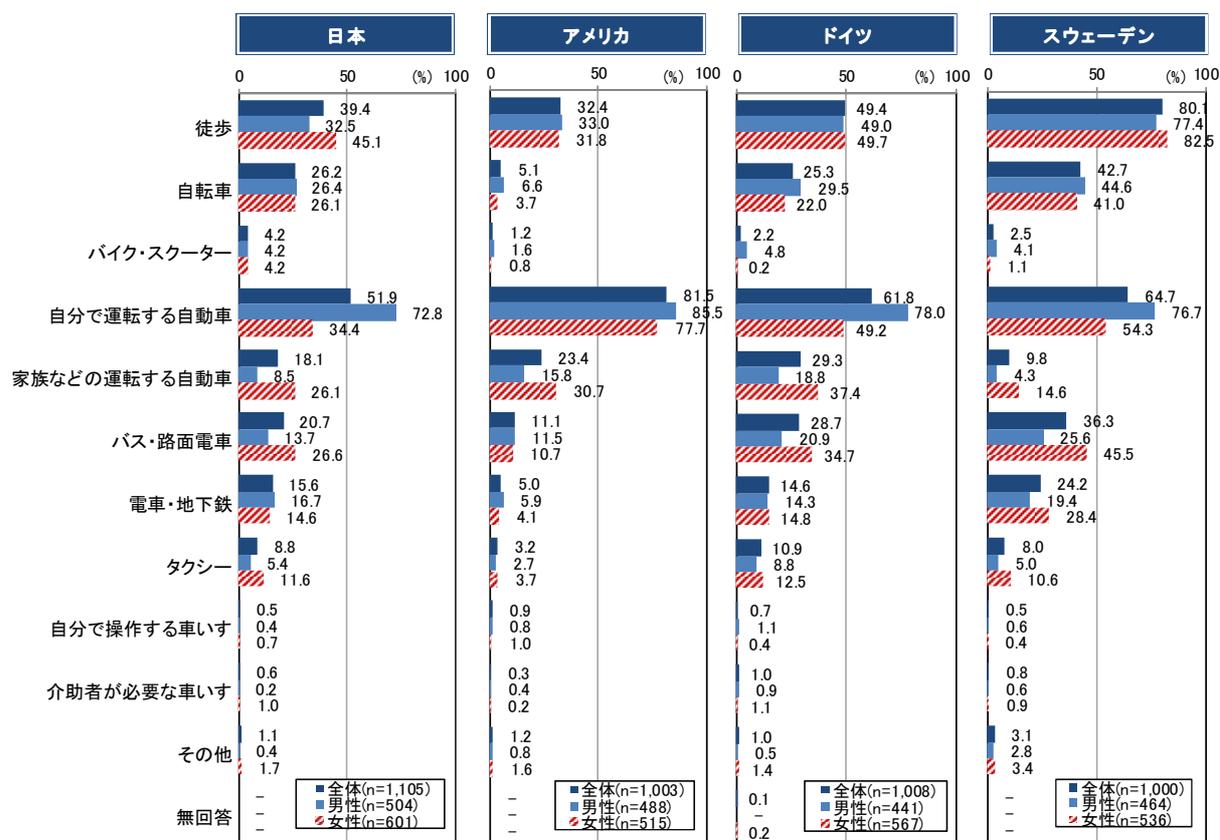
		n	日常の買物に不便である	医院や病院への通院に	図書館や集会施設などの公共施設が不足	バス、電車などの公共交通機関が整備不足	集会施設、役所など公共的建物が使いにくい	交通機関が高齢者には利用しにくい	近隣道路が整備されていない	散歩に適した公園や道路がない	騒音や大気汚染など環境が悪い	盗難や放火などの犯罪が心配である	水害、地震など自然災害に弱い	その他	何も問題を感じていない	無回答
日本	全体	(1,105)	15.7	10.3	3.0	14.9	3.9	10.2	4.0	5.2	4.1	3.6	6.5	2.4	59.3	-
	60～64歳	(201)	16.4	11.4	6.5	18.4	4.0	13.9	6.5	6.0	5.5	5.0	10.4	1.5	51.7	-
	65～69歳	(292)	15.4	9.9	2.4	14.4	5.8	9.9	4.5	7.9	3.8	3.4	7.2	2.4	54.8	-
	70～74歳	(223)	14.8	8.5	1.8	13.5	1.8	8.1	3.6	4.0	4.9	1.8	4.5	2.2	65.9	-
	75～79歳	(171)	13.5	12.9	1.8	18.7	2.9	7.6	2.3	4.7	2.9	4.7	5.3	1.2	63.2	-
	80～84歳	(133)	18.8	11.3	2.3	12.8	5.3	12.0	3.0	3.0	2.3	5.3	4.5	5.3	60.2	-
85歳以上	(85)	16.5	7.1	3.5	8.2	2.4	10.6	2.4	1.2	4.7	1.2	5.9	3.5	65.9	-	
アメリカ	全体	(1,003)	8.9	5.0	4.1	12.0	4.2	8.8	12.2	6.4	6.7	15.9	5.0	2.7	58.4	-
	60～64歳	(216)	12.5	6.5	6.0	17.1	5.6	10.2	15.3	7.4	8.3	19.0	9.3	2.3	50.0	-
	65～69歳	(215)	7.0	5.1	3.3	14.4	3.3	7.9	10.2	5.6	7.4	17.2	6.0	3.3	58.6	-
	70～74歳	(172)	7.0	3.5	3.5	7.0	2.9	7.0	11.0	7.6	5.8	14.5	2.3	2.9	62.2	-
	75～79歳	(163)	8.0	3.7	1.8	9.8	4.9	6.7	15.3	3.7	7.4	15.3	2.5	1.8	61.3	-
	80～84歳	(135)	6.7	5.9	5.9	11.1	3.7	8.1	8.1	6.7	5.2	14.8	3.7	3.0	63.7	-
85歳以上	(102)	12.7	4.9	3.9	8.8	4.9	14.7	11.8	7.8	3.9	10.8	3.9	2.9	57.8	-	
ドイツ	全体	(1,008)	21.4	13.3	7.4	13.1	9.7	11.9	6.8	3.8	4.2	6.5	1.0	1.2	58.8	0.1
	60～64歳	(230)	18.3	11.3	7.4	10.9	8.7	10.4	7.8	3.9	5.2	7.0	0.4	2.2	57.8	-
	65～69歳	(212)	18.4	11.3	7.1	13.2	8.0	7.5	7.5	0.9	4.2	5.7	1.4	0.9	62.3	-
	70～74歳	(231)	24.2	14.7	9.1	16.9	11.7	13.9	5.2	4.8	4.3	6.9	0.9	1.7	57.1	0.4
	75～79歳	(137)	16.1	8.8	4.4	7.3	4.4	8.8	5.1	4.4	4.4	4.4	1.5	-	67.9	-
	80～84歳	(109)	31.2	21.1	8.3	20.2	14.7	20.2	8.3	4.6	2.8	9.2	1.8	0.9	46.8	-
85歳以上	(89)	25.8	16.9	7.9	9.0	13.5	15.7	7.9	5.6	2.2	6.7	-	-	58.4	-	
スウェーデン	全体	(1,000)	10.8	5.7	3.9	7.5	3.4	5.1	6.1	0.8	5.3	7.3	0.3	2.4	70.7	-
	60～64歳	(182)	9.9	4.9	4.9	7.1	4.4	5.5	6.6	0.5	6.6	10.4	0.5	3.3	71.4	-
	65～69歳	(268)	9.0	4.5	3.0	6.0	0.7	2.6	7.8	0.7	4.9	7.5	0.7	1.5	70.1	-
	70～74歳	(261)	13.8	8.0	4.2	6.5	4.6	5.7	6.1	0.4	5.0	7.3	-	1.9	70.5	-
	75～79歳	(131)	13.0	5.3	4.6	10.7	3.1	8.4	4.6	-	3.8	2.3	-	1.5	69.5	-
	80～84歳	(104)	9.6	5.8	3.8	6.7	4.8	3.8	3.8	1.9	5.8	7.7	-	1.0	77.9	-
85歳以上	(54)	5.6	3.7	1.9	14.8	5.6	7.4	3.7	3.7	7.4	7.4	-	11.1	61.1	-	

オ 外出するときの利用手段（Q26）

「ふだん、外出する時に何を利用するか」を性別にみると、各国とも「自分で運転する自動車」割合は女性より男性が高い。特に、日本では女性（34.4%）より男性（72.8%）が約40ポイント高い。

一方、各国とも「家族などの運転する自動車」の割合が男性より女性で高い。また、スウェーデンでは「バス・路面電車」（男性25.6%、女性45.5%）や「電車・地下鉄」（男19.4%、女性28.4%）の公共交通機関の利用率が男性より女性で高い。

図表 3-6-オ-1 外出するときの利用手段(男女別)



年代別にみると、日本、ドイツ及びスウェーデンの80歳以上は、「自分で運転する自動車」の割合が他の年代よりも低く、日本、アメリカ及びドイツでは「家族などの運転する自動車」が高い。また、「タクシー」の割合は日本は80歳以上、ドイツとスウェーデンでは「85歳以上」が高い。一方、アメリカでは「85歳以上」が、他の年代に比べて「自分で運転する自動車」の割合が低い。

図表 3-6-オ-2 外出するときの利用手段(年代別)

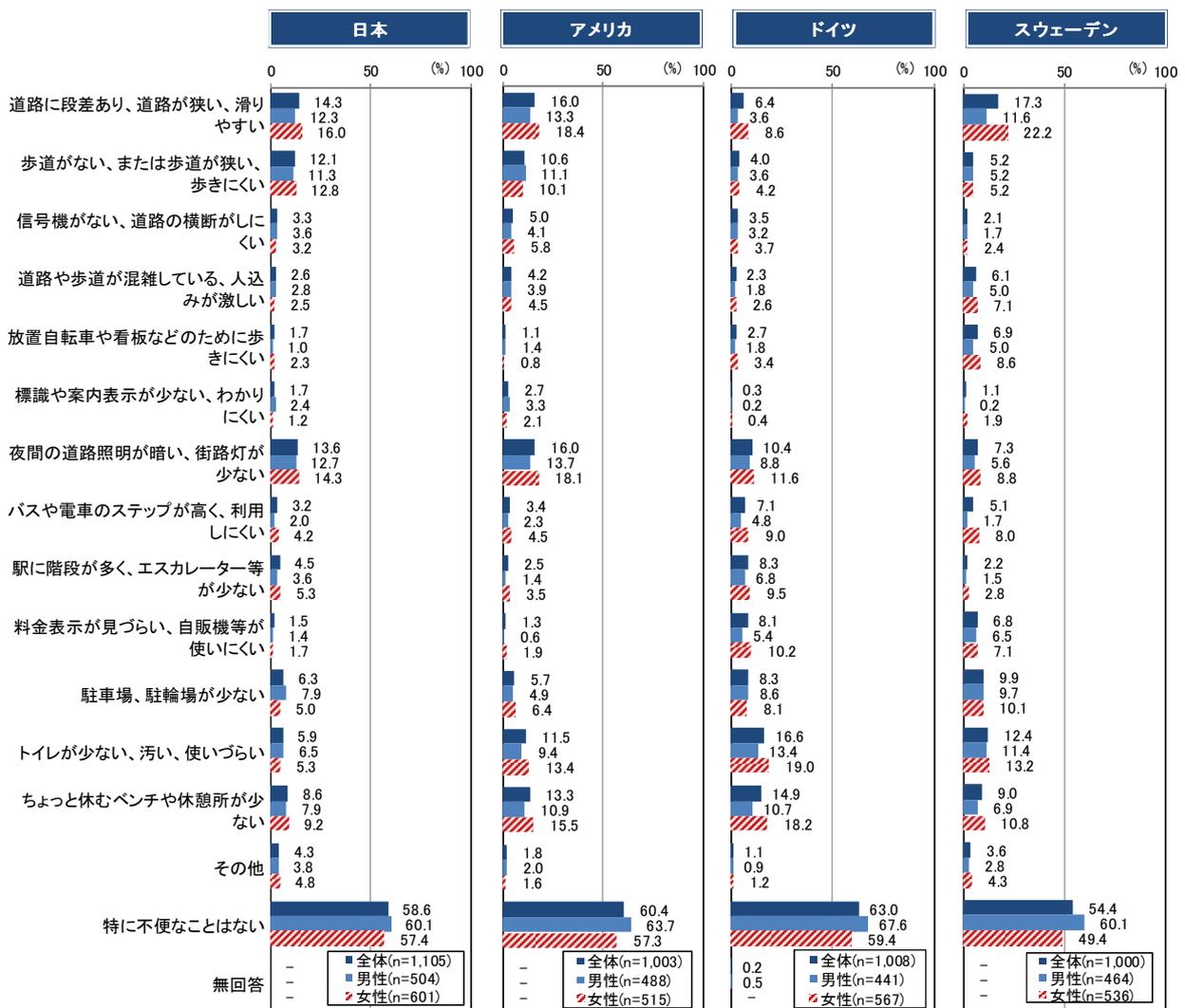
		(%)												
		n	徒歩	自転車	バイク・スクーター	自分で運転する自動車	家族などの運転する自動車	バス・路面電車	電車・地下鉄	タクシー	自分で操作する車いす	介助者が必要な車いす	その他	無回答
日本	全体	(1,105)	39.4	26.2	4.2	51.9	18.1	20.7	15.6	8.8	0.5	0.6	1.1	-
	60～64歳	(201)	34.3	25.9	1.5	66.7	8.0	18.4	16.4	2.0	1.0	-	1.5	-
	65～69歳	(292)	35.6	31.5	5.8	64.4	16.8	16.1	19.5	4.1	0.3	0.3	-	-
	70～74歳	(223)	41.3	29.1	4.5	55.6	17.5	18.8	13.5	6.7	-	-	0.4	-
	75～79歳	(171)	46.2	23.4	5.8	45.0	15.8	28.1	18.7	10.5	0.6	1.2	2.3	-
	80～84歳	(133)	42.9	16.5	3.0	29.3	28.6	26.3	9.0	19.5	1.5	-	0.8	-
	85歳以上	(85)	40.0	22.4	2.4	14.1	36.5	23.5	9.4	25.9	-	4.7	3.5	-
アメリカ	全体	(1,003)	32.4	5.1	1.2	81.5	23.4	11.1	5.0	3.2	0.9	0.3	1.2	-
	60～64歳	(216)	37.0	8.8	2.3	85.6	13.9	15.7	5.1	3.7	0.5	-	0.9	-
	65～69歳	(215)	36.3	6.5	0.9	87.4	17.7	11.6	5.1	2.8	0.9	-	0.9	-
	70～74歳	(172)	34.9	7.6	0.6	83.7	22.1	9.9	5.2	1.7	0.6	-	0.6	-
	75～79歳	(163)	27.0	1.2	-	79.8	24.5	9.8	6.1	1.8	0.6	0.6	1.2	-
	80～84歳	(135)	28.9	2.2	-	80.7	33.3	8.1	5.2	5.2	0.7	1.5	1.5	-
	85歳以上	(102)	23.5	-	3.9	59.8	43.1	7.8	2.0	4.9	2.9	-	2.9	-
ドイツ	全体	(1,008)	49.4	25.3	2.2	61.8	29.3	28.7	14.6	10.9	0.7	1.0	1.0	0.1
	60～64歳	(230)	52.6	37.4	3.0	73.0	22.2	26.5	13.0	9.6	0.4	-	0.4	-
	65～69歳	(212)	49.5	31.6	3.3	74.1	21.2	26.4	12.7	8.0	0.5	0.9	-	-
	70～74歳	(231)	48.1	23.8	1.7	67.1	28.1	28.1	17.3	10.0	0.9	-	2.2	0.4
	75～79歳	(137)	43.1	17.5	2.9	60.6	29.9	30.7	16.8	10.2	0.7	2.2	0.7	-
	80～84歳	(109)	50.5	15.6	-	41.3	38.5	33.9	18.3	10.1	-	0.9	0.9	-
	85歳以上	(89)	52.8	6.7	-	16.9	57.3	31.5	7.9	25.8	2.2	4.5	2.2	-
スウェーデン	全体	(1,000)	80.1	42.7	2.5	64.7	9.8	36.3	24.2	8.0	0.5	0.8	3.1	-
	60～64歳	(182)	77.5	57.1	5.5	67.0	7.7	31.3	30.2	4.4	-	-	1.6	-
	65～69歳	(268)	80.2	51.1	3.4	75.0	9.3	37.3	26.1	4.5	-	-	1.9	-
	70～74歳	(261)	83.9	41.8	1.1	67.8	10.3	33.7	21.1	5.0	-	0.8	1.5	-
	75～79歳	(131)	80.9	36.6	2.3	57.3	9.2	45.0	26.7	13.0	0.8	0.8	3.8	-
	80～84歳	(104)	78.8	24.0	-	49.0	11.5	38.5	21.2	14.4	1.9	1.9	6.7	-
	85歳以上	(54)	70.4	7.4	-	38.9	14.8	35.2	9.3	27.8	3.7	5.6	13.0	-

カ 外出するときに気になる点 (Q27)

「外出するにあたって、不便に思ったり、気になったりすること」を性別にみると、日本を除く欧米3か国では「特に不便なことはない」の割合は女性（アメリカ 57.3%、ドイツ 59.4%、スウェーデン 49.4%）より男性（アメリカ 63.7%、ドイツ 67.6%、スウェーデン 60.1%）が高く、女性は男性よりも不便に思ったり、気になる点が多いことがわかる。一方、日本は男女に大きな差はみられない。

具体的にみると、スウェーデンでは「道路に段差あり、道路が狭い、滑りやすい」（男性 11.6%、女性 22.2%）、ドイツでは「トイレが少ない、汚い、使いづらい」（男性 13.4%、女性 19.0%）と「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」（男性 10.7%、女性 18.2%）の割合が男性より女性で高い。

図表 3-6-カ-1 外出するときに気になる点(男女別)



年代別にみると、日本の60歳代は「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」、ドイツとスウェーデンの75歳以上は「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」の割合が、それぞれ他の年代に比べて高い。アメリカの「65～69歳」は「道路に段差あり、道路が狭い、滑りやすい」の割合が他の年代に比べて高い。

図表 3-6-カ-2 外出するときに気になる点(年代別)

		(%)																	
		n	道路に段差あり、道路が狭い、滑りやすい	歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい	信号機がない、道路の横断がしにくい	道路や歩道が混雑している、人込みが激しい	放置自転車や看板などのために歩きにくい	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない	バスや電車のステップが高く、利用しにくい	駅に階段が多く、エスカレーター等が少ない	料金表示が見にくい、自販機等が使いにくい	駐車場、駐輪場が少ない	トイレが少ない、汚い、使いづらい	憩所が少ない	ちょっと休むベンチや休憩所が少ない	その他	特に不便なことはない	無回答
日本	全体	(1,105)	14.3	12.1	3.3	2.6	1.7	1.7	13.6	3.2	4.5	1.5	6.3	5.9	8.6	4.3	58.6	-	
	60～64歳	(201)	14.9	15.9	5.0	4.5	2.0	2.5	23.4	2.0	6.0	1.0	11.4	8.5	12.9	3.5	51.7	-	
	65～69歳	(292)	13.7	14.4	2.7	3.1	2.4	2.7	18.2	2.4	3.4	1.7	7.9	4.5	7.9	4.5	53.8	-	
	70～74歳	(223)	13.5	9.4	1.8	2.2	1.8	0.9	6.7	3.1	4.0	0.9	4.5	7.6	6.3	3.6	62.3	-	
	75～79歳	(171)	12.9	12.3	3.5	2.3	1.2	0.6	9.9	5.3	5.3	1.2	4.7	4.1	5.3	3.5	64.9	-	
	80～84歳	(133)	17.3	6.0	4.5	-	-	1.5	9.8	3.8	6.0	1.5	3.0	3.8	13.5	7.5	57.9	-	
85歳以上	(85)	15.3	11.8	3.5	2.4	2.4	1.2	5.9	3.5	2.4	4.7	2.4	7.1	5.9	4.7	70.6	-		
アメリカ	全体	(1,003)	16.0	10.6	5.0	4.2	1.1	2.7	16.0	3.4	2.5	1.3	5.7	11.5	13.3	1.8	60.4	-	
	60～64歳	(216)	14.8	15.3	4.6	4.6	1.4	1.9	17.1	3.7	2.8	1.9	5.1	15.3	16.7	1.4	60.2	-	
	65～69歳	(215)	21.4	12.1	5.6	6.5	0.5	0.9	14.9	3.3	1.9	0.5	6.5	8.4	13.5	2.3	54.0	-	
	70～74歳	(172)	16.3	5.2	4.1	1.2	-	4.1	15.1	2.9	2.3	0.6	5.8	9.9	11.6	1.2	64.0	-	
	75～79歳	(163)	12.9	8.6	5.5	4.3	2.5	3.1	16.0	3.7	3.7	3.1	5.5	12.3	12.3	0.6	63.8	-	
	80～84歳	(135)	12.6	10.4	5.2	3.7	1.5	5.2	19.3	4.4	3.7	0.7	5.2	11.9	16.3	3.7	57.0	-	
85歳以上	(102)	15.7	9.8	4.9	3.9	1.0	2.0	12.7	2.0	-	1.0	5.9	10.8	5.9	2.0	67.6	-		
ドイツ	全体	(1,008)	6.4	4.0	3.5	2.3	2.7	0.3	10.4	7.1	8.3	8.1	8.3	16.6	14.9	1.1	63.0	0.2	
	60～64歳	(230)	3.9	1.7	1.7	2.2	2.2	0.4	10.0	3.5	6.1	4.3	10.0	15.7	8.7	0.4	69.6	0.4	
	65～69歳	(212)	5.7	2.8	1.4	1.4	2.4	-	8.0	3.3	6.6	3.8	9.0	11.3	9.9	0.9	69.8	0.5	
	70～74歳	(231)	5.2	3.0	3.0	1.7	2.2	0.4	10.8	7.4	10.8	10.8	8.7	17.3	13.4	1.7	61.9	-	
	75～79歳	(137)	4.4	3.6	7.3	3.6	3.6	-	8.0	6.6	5.8	6.6	8.0	21.9	21.9	1.5	58.4	-	
	80～84歳	(109)	10.1	8.3	4.6	1.8	2.8	-	13.8	11.0	6.4	11.9	4.6	18.3	21.1	0.9	61.5	-	
85歳以上	(89)	16.9	10.1	6.7	4.5	4.5	1.1	15.7	21.3	18.0	19.1	6.7	19.1	28.1	1.1	41.6	-		
スウェーデン	全体	(1,000)	17.3	5.2	2.1	6.1	6.9	1.1	7.3	5.1	2.2	6.8	9.9	12.4	9.0	3.6	54.4	-	
	60～64歳	(182)	14.8	3.8	2.2	7.1	7.7	2.2	10.4	2.7	1.6	7.1	10.4	13.7	6.6	2.2	56.6	-	
	65～69歳	(268)	15.3	4.5	1.5	6.7	4.5	0.7	6.7	1.9	2.6	5.2	12.3	12.3	7.5	2.6	56.0	-	
	70～74歳	(261)	19.9	7.3	2.7	5.7	6.5	0.4	5.7	3.4	1.1	6.5	9.2	12.3	7.7	2.7	56.3	-	
	75～79歳	(131)	19.1	4.6	1.5	3.1	8.4	2.3	6.9	6.9	3.8	7.6	7.6	13.0	13.0	4.6	51.1	-	
	80～84歳	(104)	15.4	2.9	2.9	4.8	7.7	-	5.8	8.7	1.9	10.6	9.6	8.7	12.5	4.8	53.8	-	
85歳以上	(54)	22.2	9.3	1.9	11.1	13.0	1.9	11.1	25.9	3.7	5.6	5.6	14.8	14.8	13.0	38.9	-		